

いよいよ降雪のシーズンになりました。大通り公園や駅前通りなど中心部の大規模なイルミネーションは、白い雪や夜空に輝華やかで、クリスマスシーズンを盛りあげ、寒い中でも心が華やぎますね。この町内でも暗く冷え込んだ夜道にぱっと輝きを放ち、クリスマスの温もりを感じて歩ける通りがありますよ。



## 今回の回覧は・・・

### 1. 《女性部新年のつどい》のご案内

連合町内会女性部

令和8年1月20日（火）11時から、札幌ガーデンパレスで新年の集いをを行います。会員の女性の方ならどなたでも参加できます。会食の他に景品の当たる楽しいビンゴゲームもございますし、連合町内会の17の分区にお住まいの多くの町内会会員の方々と交流できる機会です。特別メニューのお食事が楽しめ、参加費は連合町内会からの補助があり一人2000円です。お誘いあわせの上ご参加申し込みお待ちしております。申し込み締め切りは12月25日（木）6分区町内会女性部長 戸田までご連絡ください。

### 2. 新年子ども餅つき大会

幌西地区青少年育成委員会・連町青少年部・幌西児童会館

毎年大盛況のイベントです。令和8年1月17日（土）10時30分～幌西児童会館（南14条西16丁目）で行います。対象は幼稚園、保育園児（保護者同伴）・小・中学生ですが、事前に申し込みが必要です。チラシ下のQRコードより申し込みください。お電話の申し込みはまちづくりセンターです。早めの申込が良いと思います。

### 3. ほっと 第43号

連合町内会・交通安全実践会

今年の活動報告と裏面では交通事故防止のための反射材活用例が載っています。交通標語の募集も行っていて優秀作品に選ばれると500円分のクオカードがもらえますので、奮ってご応募ください。

### 4. 「火の用心だより129号」 札幌市消防局 防災部長 渡邊一正

今回は季節柄「大掃除と一緒に火災を一掃！」がテーマです。師走に入り大掃除をされるご家庭も増えてくるでしょう。清掃を行うことで防げる火災事例について紹介されています。『大

掃除と一緒に火災予防！火災危険チェックシート』を参考に今一度ご家庭のチェックをし、火災危険箇所を一掃しましょう。大掃除ですたり**リチウム電池**や**スプレー缶**の正しい処分方法や住宅用火災報知機の点検方法なども載っています。ご一読の上火災に気を付けて楽しい年末年始をお迎えください。

## 5. こうさいじどうかいかん 12月

幌西児童会館

乳幼児とその保護者が参加できる催しもあります。12月20日(土)には幌西フェスティバルもあります。詳しくはチラシをご覧ください。

## 6. 幌西

南警察署・幌西・伏見交番

飲酒運転は運転者だけでなくお酒を提供した人や同乗した人も処罰の対象になります。飲酒運転の根絶や電話やショートメールを利用した詐欺の実例などが載っています。

## 7. 7年度の確定申告を予定される方へ

札幌中・西税務署

令和8年2月16日からは始まる令和7年度の確定申告会場での混雑が予想されるので、スマホを使ったe-tax申告の仕方などが掲載されています。

## 8. オレンジチーム幌西

中央区第3地域 包括支援センター

認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができることを目指して認知症を知ったり知ってもらう方法を考えたりする場です。6分区内にある幌西ほうおんで毎週水曜日に開催されています。12月から冬季間は10時からの開始変更になりました。

☆ 1月28日10:30-11:20、楽しくダンスレッスン！があり、どなたでも自由に参加できます。参加される方は飲物と上靴を持参して下さい。

## 9. 12月の園だより

こうさい保育園

12月は、楽器や劇の発表などを披露する「生活発表会」や、保育参観、クリスマス会などが予定されており、園児の皆さんも、父兄の方も忙しい月ですね。

## 10. 防火委員会だより

さっぽろ中央区防火委員会事務局発行

過去3年間の秋冬の火災原因の第一位は意外かもしれませんが、「電気コード類」でした。第二位のコンロ火災やストーブの火災などについても注意点がまとめられています。一度目を通して、火災予防の意識を高めて下さい。

## 11. 社協だより Vol.103

中央区社会福祉協議会

中央区ふれあい・いきいきサロンセミナーの報告、赤い羽根街頭募金運動とイベント募金の様子、各地区の行事報告(幌西地区ではススキーノのコンサートを実施した「ふれあいの集い」)、南2条10丁目の中央区第一地域包括支援センター紹介などの記事が掲載されています。

## ◇お知らせ

### ○「北海道・三陸沖後発地震注意」の発令に関して

防災部長 渡邊一正

12月8日23時15分頃発生した青森県東方沖で発生した地震には、結構驚かされましたね。中央区は震度3だったとのことですが、皆さん、被害はありませんでしたか。後発地震情報発令の意味は、更なる巨大地震発生の可能性が平常時より高まっていることを知らせているとのことで、万が一に備えて下さいという意味とのことです。今後一週間程度警戒が必要だとされています。

札幌市では災害発生時は、まず在宅避難を基本としています。救助が入るまでの3日間、在宅ですぐ「備え」は万全かを、この機会に皆さんに是非点検していただきたいと思います。

「深夜停電時の照明」「停電時の暖房」「備蓄食料」「断水時の飲み水」「トイレの使用」「救急用品」「安否確認の通信手段」「情報収集手段」「家具の倒壊防止策」等々を一度ご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。市内でも防災用品の購入がこの1両日でかなり増えているとのことです。なお、在宅避難に用意な「常備品」、避難時の「非常持ち出し品」などは、各ご家庭に札幌市から配布されている「さっぽろ防災ハンドブック（保存版）」や「札幌市地震防災マップ（保存版）」を参照するか、札幌市防災HPをご参照ください。

今後、後発巨大地震が発生しないことを願いつつ、万が一に備えて各ご家庭でできることから準備してみてもはいかがでしょうか。

### ○6分区町内会役員会を開催しました

◇12月8日（月）夜、幌西まちづくりセンターで役員15名が出席して、今年度のこれまでの各部の活動報告と今後の予定、排雪問題などについて確認し、協議しました。年度の事業計画についてはほぼ順調に実施をし、当町内会独自の行事であるおおたに公園でのお花見では90名の方々の参加をいただいたのが、天候問題や食事提供上大勢だったゆえに少し課題もあったがほぼ成功だった、ラジオ体操も2年目として大勢の方が参加してくれて定着したと振り返りました。



◇当期間の課題の排雪につきましては12月の広報さっぽろに閉じ込みの冬の暮らしガイドに詳しく記載されております。年に1度のパートナーシップ（市と町内会双方で負担）では今年も昨年と同様約96万円位を支払いますが、今年もまたその内18万円位を町内の事業所や非会員マンションなどからご協力をいただくよう働きかけをすること、結果、会員一戸あたりの負担約1600円（町内会費から）で実施することを確認しました。来年2月の令和7年度のパートナーシップ排雪の申請申込をいたしますので、日程が決まり次第緊急回覧にてお知らせさせていただきます。

◇役員会では、町内会の今後の活動の在り方、回覧とウェブによる会員への情報提供の現状と課題、より多くの会員の皆様に町内会の活動に参画していただける方策などについて話し合いましたが、これからも相談を重ねてゆきたいと思います。

丸山・落合